

小学生の「朝の居場所づくり」モデル事業を 7 月 6 日(月)に市内の3校で開始します ～子どもたちが気持ちよく 1 日のスタートを迎えられる安心の居場所を創出します～

川崎市では、朝の時間に子どもだけで過ごすことに不安を感じている家庭のニーズ等に対応し、保護者の安心と子どもの安全を守るため、地域の人材を活用し、小学校の始業前から児童を受け入れる「朝の居場所づくり」を進めています。

令和 8 年度は、各区 1 校でモデル事業を実施することを予定しており、**先行して 3 区（幸区：市立新小倉小学校、高津区：市立久本小学校、宮前区：市立犬蔵小学校）でモデル事業を開始**します。

川崎市の朝の居場所では、地域の力で子どもたちの成長を支えていけるよう、地域に根差した団体が、活動場所の環境を整え、児童が落ち着いて過ごせるように見守り、1 時間目の授業へのスムーズな接続を図るなどの教育的な付加価値の創出を目指して取組を進め、今後、先行モデル事業を実施する 3 校における取組状況を検証しながら、秋頃を目途に残り 4 区でのモデル事業を開始するとともに、市内全 115 校の市立小学校での設置に向けて順次、設置校を拡大していくことを予定しています。

1 「朝の居場所」モデル事業の概要

(1) 開始時期・開設日時

令和 8 年 7 月 6 日(月)に開設

開設日時は、学校課業日(平日)の午前 7 時 30 分頃から 8 時 10 分頃まで

(土曜・日曜・祝日・夏季休業などの長期休業期間等は開設しません)

(2) モデル事業実施校

幸区のモデル校 市立新小倉小学校(幸区新小倉 2-15) 2 階メディアセンター

運営：NPO 法人はたらくらす (幸区) 代表理事 いしわた ひろみ 石渡 裕美

法人名の由来は「働きかける」「働く」「暮らす」「クラス(集う・学ぶ)」がある街をイメージして、「はたらく」と「くらす」を掛け合わせたもの。「人が輝き、場が生まれ、街が育つ」をミッションに、年間 100 本以上のイベント、子育てサポート、地域での学びなど多彩な事業を展開しています。

高津区のモデル校 市立久本小学校(高津区久本 3-11-3) 1 階図書室

運営：NPO 法人高津区総合型スポーツクラブ SELF (高津区) 理事長 きくち ただし 菊地 正

「スポーツが育む・まち・みらい」という活動方針をテーマに掲げ、スポーツを通じた地域の活性化を目指しています。学校施設を核として多くの講座を実施するとともに、学校施設の管理、寺子屋事業の実施、居場所づくりなど、地域・行政・学校等との連携した事業を精力的に展開しています。

宮前区のモデル校 市立犬蔵小学校(宮前区犬蔵 1-3-1) 1 階図書室

運営：いぬくら子ども文庫 (宮前区) 主宰 わたなべ やすお 渡部 康夫

市内小学校の元司書教諭であった代表者の渡部康夫氏が、定年退職後、自宅を開放して、地域の子どもたちに本の紹介や貸し出し、読み聞かせをするなどの活動を行っています。朝の居場所事業に先立ち、令和 7 年度から犬蔵小学校で「朝の図書室開放」に仲間のボランティアと取り組んでいます。

(3) 利用対象

実施校に在籍する全児童

(4) 利用方法等

利用を希望する児童は、「利用カード」を持参して、小学校ごとに設定された図書室などの居場所で読書、勉強、朝の居場所スタッフとの会話などをして過ごします（登録不要・利用無料）。